

FX Weekly Technical Report

(株)チャートリーディング 井上 義教

[四本値]

※黄色: 週間高値/安値

	始値	高値	安値	終値
16/11/04(金)	102.93	103.35	102.83	103.08
16/11/07(月)	103.95	104.63	103.67	104.53
16/11/08(火)	104.48	105.20	104.30	105.11
16/11/09(水)	105.20	105.89	101.19	105.69
16/11/10(木)	105.72	106.95	104.96	106.82
16/11/11(金)	106.79	106.93	106.03	106.68
前週末比	3.86	3.58	3.19	3.60

[高値・安値]

	過去5日	過去20日	過去75日
高値	106.95	106.95	106.95
安値	101.19	101.19	99.53

[移動平均]

	5日	20日	75日
16/11/04(金)	103.67	103.97	102.50
16/11/11(金)	105.77	104.46	102.58
前週末比	2.10	0.48	0.08

■テクニカル指標

[MACD]

	MACD	Signal
16/11/04(金)	0.26	0.54
16/11/11(金)	0.75	0.47
前週末比	0.48	-0.06

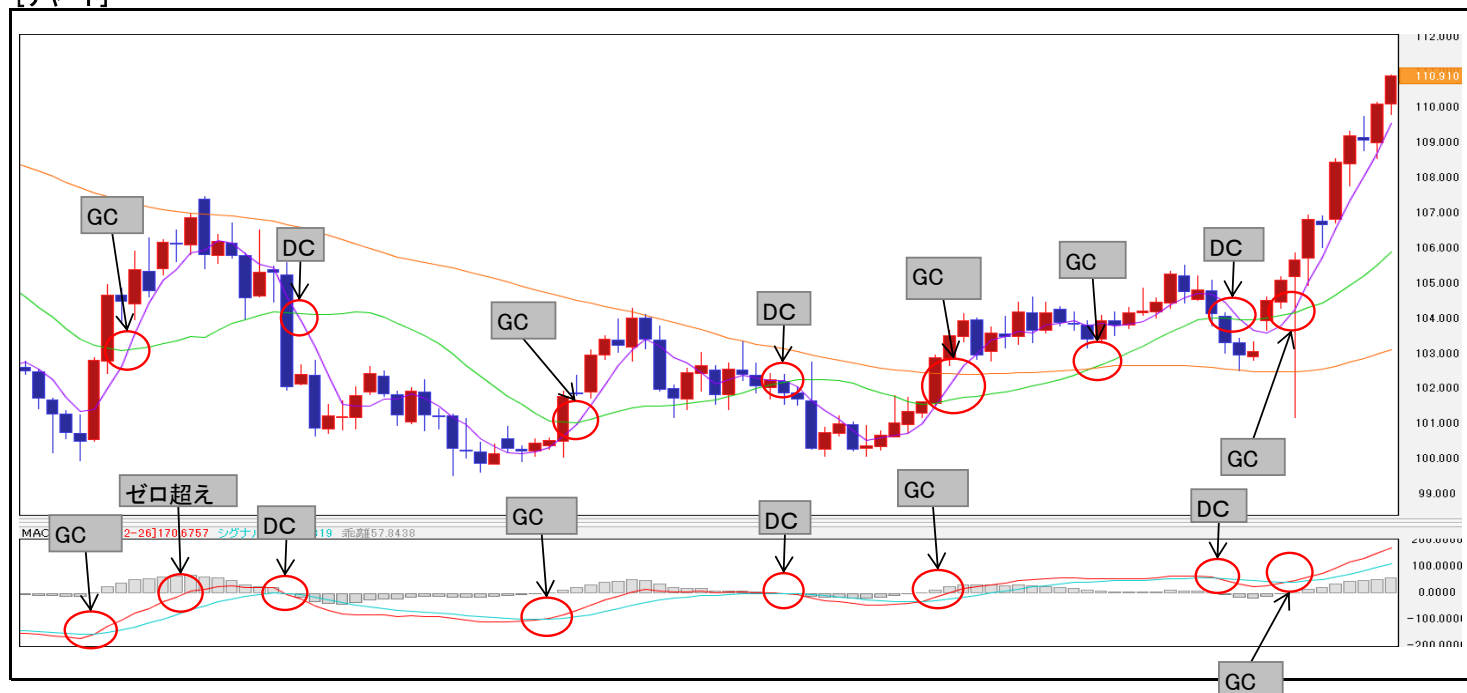
[ストキャスティクス]

	%K線(9)	%D線(5)	%DS線(5)
16/11/04(金)	18	29	54
16/11/11(金)	95	91	60
前週末比	77	62	6

[ボリンジャーバンド]

	+2σ(20)	-2σ(20)	バンド幅
16/11/04(金)	105.12	102.82	2.30
16/11/11(金)	106.52	102.39	4.13
前週末比	1.40	-0.43	1.83

[チャート]



■チャートコメント

(1)先週は、月曜日に安値を付け、金曜日に高値を付ける展開でした。月曜日に戻り高値を更新した後はタコのように舞い上がってしまいましたので、追いかけて成り行きで買うより方策はなかったと思います。こういった局面で、「下がったら買いたい」と言っても延々と放置されるだけです。やはりポジションを作る場合には、順張りで行っている方にポジションを取るということが実践できないと何ともしようのないところでしょうね。それにしても、ここまで大きく伸びるとは予想もしていませんでした。思い切ってポジショニングができた方の勇気を称えることにしましょう。

(2)移動平均線は、3本とも上伸びしました。3本の移動平均線が扇のように開いてきていますので、上昇トレンド形成という判断でよいと思います。長期の移動平均線との乖離がやや大きく、また、週間での乖離の開きも多くなってきていますので、直近で言うところの振るい落しの動きは当然に予想されるでしょう。

(3)MACDは、MACD線・シグナル線ともに大きく上伸びしました。実体線がこのような感じですので、MACDも素直に反映したという印象です。それにしても、ゼロラインよりも上方でのゴールデンクロスは、威力抜群ですね...減多に現れることのない現象ですが、記憶に留めておくべきチャートと言えます。

(4)今週は、チャートの買いなのですが、1週間で4円以上も上げましたので、調整局面は予想されるでしょう。ただし、それは売りの局面ではありませんので、下げ止まりを確認できた後にしっかり追いかけて買うといった感じでしょうか。また、この上げを取れなかった方は、厳しい表現をするとFXでトレードをしてはダメ、それくらい、順張りを求められる値動きだったと思います。買いポジションをお持ちの方は利食いもどうぞ、また、そういった状況であれば下がったところを逆張りでも少し買ったとしても大きな痛みを受けることはないと思います。

情報提供元: (株)チャートリーディング

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様が生じたいかなる損害についても、株式会社チャートリーディングは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

【PR】無料オンラインセミナー「チャートリーディングで相場を読む」(講師 井上義教) 申込受付中

FX Weekly Technical Report

(株)チャートリーディング 井上 義教

[四本値]

※黄色: 週間高値/安値

	始値	高値	安値	終値
16/11/04(金)	114.30	114.82	114.14	114.82
16/11/07(月)	115.00	115.89	114.86	115.40
16/11/08(火)	115.34	116.00	115.11	115.90
16/11/09(水)	115.90	115.95	113.72	115.31
16/11/10(木)	115.40	116.58	114.96	116.37
16/11/11(金)	116.25	116.49	115.31	115.86
前週末比	1.94	1.66	1.17	1.05

[高値・安値]

	過去5日	過去20日	過去75日
高値	116.58	116.58	116.58
安値	113.72	112.60	112.09

[移動平均]

	5日	20日	75日
16/11/04(金)	114.82	114.33	114.19
16/11/11(金)	115.77	114.60	114.19
前週末比	0.95	0.27	0.01

■テクニカル指標

[MACD]

	MACD	Signal
16/11/04(金)	0.13	0.00
16/11/11(金)	0.42	0.23
前週末比	0.29	0.23

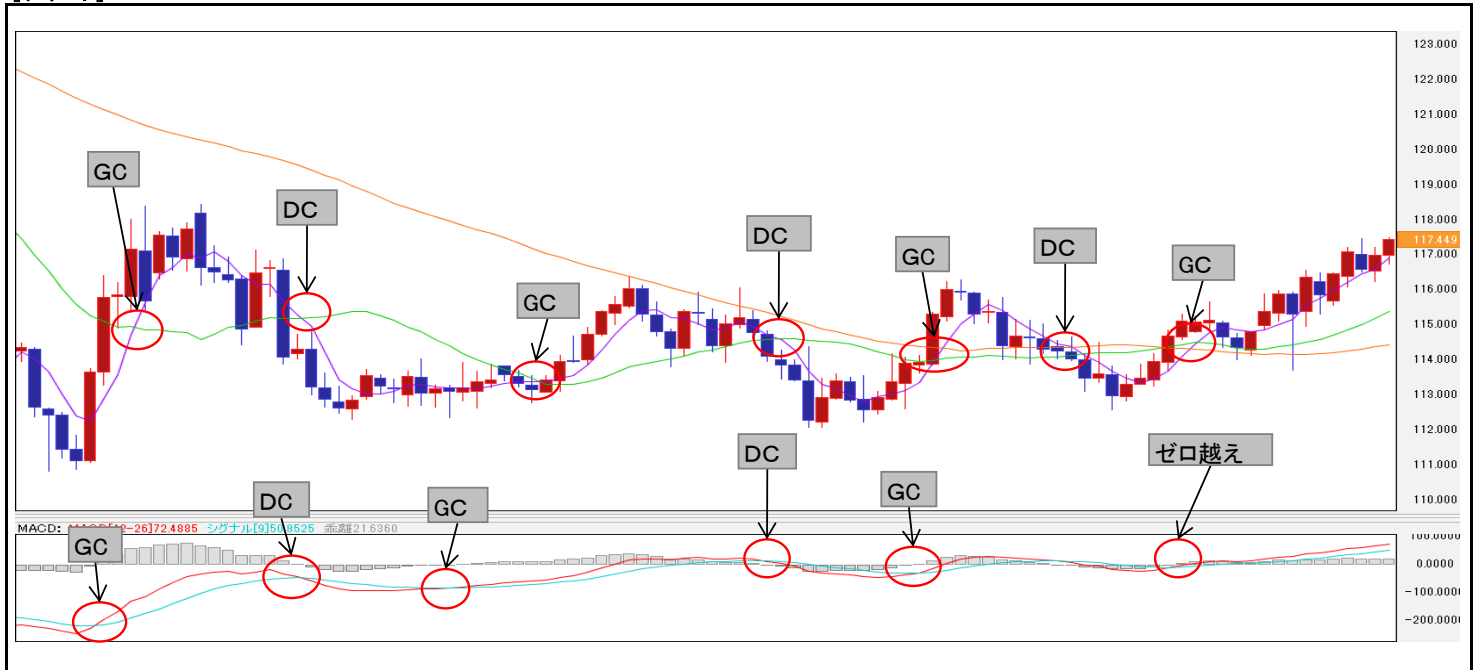
[ストキャスティクス]

	%K線(9)	%D線(5)	%DS線(5)
16/11/04(金)	64	72	78
16/11/11(金)	75	83	76
前週末比	11	11	-2

[ボリンジャーバンド]

	+2σ(20)	-2σ(20)	バンド幅
16/11/04(金)	115.65	113.01	2.64
16/11/11(金)	116.44	112.75	3.69
前週末比	0.79	-0.26	1.05

[チャート]



■チャートコメント

- (1)先週は、月曜日に安値を付け、金曜日に高値を付ける展開でした。ドル円が大きく伸びた一方、ユーロドルが奈落の底ということで、狭間に立たされたユーロ円は、イヤイヤ上昇したといった印象が否めません。ただし、大きな調整もなく、適度に戻り高値を更新している状況を見ると、チャートのには決して悪いものではなく、むしろ順調に上伸しているという印象の方が強いです。ユーロとドルの強弱はともかくとして、それほどまでに円が弱いということなのでしょう。
- (2) 移動平均線は、3本とも上伸しました。移動平均線の上に実体線が位置し、3本の移動平均線が扇形に開き始めていますので、ドル円と同様、上昇トレンド形成中という判断でよいでしょう。9月・10月の戻り高値も無難に超えてきていますので、特段下値不安を感じさせるチャートではありません。
- (3)MACDは、MACD線・シグナル線ともに上伸しました。こちらもドル円と同様、ゼロラインの上方に位置していて、しかも上伸の動きということで、順調に上値追いの動きを追認するようなイメージです。
- (4)今週は、買い先行でよいと思います。ユーロドルの下落の勢いを軽視するわけではありませんが、一方的なトレンドがいつまでもいつまでも続くというのも変な話で、ドル円を買うのが怖いと感じる方はユーロ円を買うといった選択もあるのではないのでしょうか。ただし、今の状況は、主役はユーロドルとドル円で、ユーロ円はその2つの通貨ペアの合成価値しかないという点はしっかりと認識すべきでしょう。ただ、チャートのには売りを示すものは全くなく、買い先行で臨むというスタンスに一点の曇りもないという風に感じます。また、実際に下押しする局面は、それほど期待できないように思います。

情報提供元: (株)オスビス

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社チャートリーディングは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

【PR】無料オンラインセミナー「チャートリーディングで相場を読む」(講師 井上義教) 申込受付中

FX Weekly Technical Report

(株)チャートリーディング 井上 義教

[四本値]

※黄色: 週間高値/安値

	始値	高値	安値	終値
16/11/04(金)	128.25	129.46	128.24	129.05
16/11/07(月)	129.50	130.22	129.25	129.58
16/11/08(火)	129.47	130.35	129.27	130.19
16/11/09(水)	130.12	131.72	126.68	131.07
16/11/10(木)	131.19	134.33	130.27	134.06
16/11/11(金)	134.01	134.91	133.43	134.42
前週末比	5.76	5.45	5.19	5.36

[高値・安値]

	過去5日	過去20日	過去75日
高値	134.91	134.91	138.83
安値	126.68	126.14	122.82

[移動平均]

	5日	20日	75日
16/11/04(金)	128.05	127.45	131.87
16/11/11(金)	131.86	128.68	131.47
前週末比	3.81	1.22	-0.40

■テクニカル指標

[MACD]

	MACD	Signal
16/11/04(金)	-0.66	-1.06
16/11/11(金)	0.70	-0.35
前週末比	1.36	0.71

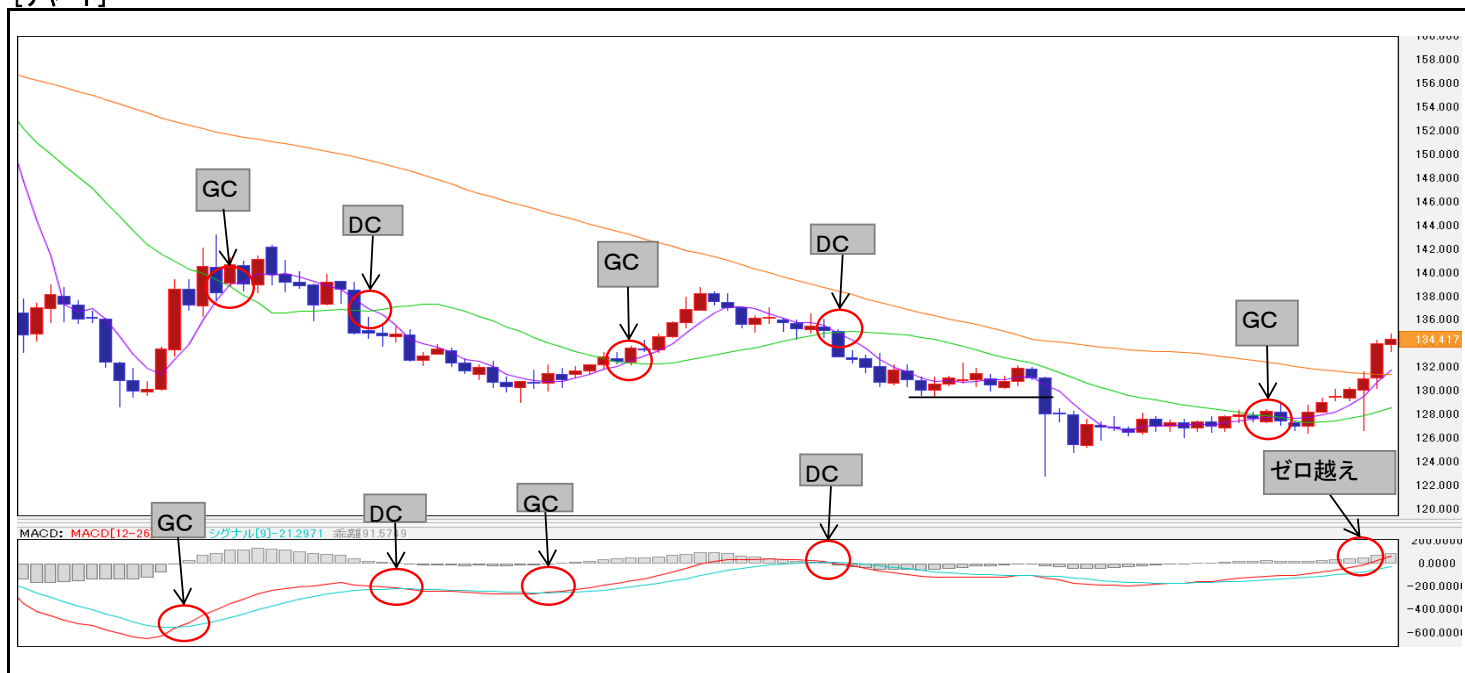
[ストキャスティクス]

	%K線(9)	%D線(5)	%DS線(5)
16/11/04(金)	86	65	68
16/11/11(金)	94	92	82
前週末比	8	27	14

[ボリンジャーバンド]

	+2σ(20)	-2σ(20)	バンド幅
16/11/04(金)	128.92	125.98	2.94
16/11/11(金)	133.00	124.35	8.65
前週末比	4.08	-1.63	5.71

[チャート]



■チャートコメント

- (1)先週は、月曜日に安値を付け、金曜日に高値を付ける展開でした。チャートの印象としては、やはりドル円よりもユーロ円に近い印象でしょうか。ただ、戻したとは言え、まあまあ頑張りましたというレベルを超えていませんので、買うならドル円、最低でもユーロ円という感じだったのではないかと思います。今後については、チャートの改善度合いが激しく、下値不安はかなり和らいだと思われるのが妥当でしょう。やはり、先々週の大陽線が効いているという風に感じるところですね。
- (2)移動平均線は、3本とも上伸びました。いよいよ長期の移動平均線が下落から上昇へと転じ、永らく続いた下落相場に終止符が打たれたという状況です。それにしても、危なっかしい状況からよくぞ立ち直ったという印象が強いです。一気に上昇トレンド入りという可能性は低いと思いますが、ドル円・ユーロ円が上伸びしている後をひっそり追いかけるようなイメージが描けそうですね。
- (3)MACDは、MACD線・シグナル線ともに大きく上昇しました。ゼロラインの上方に顔をだし、また、これだけの上伸び幅を見せるという点において、チャートの改善度合いが極めて大きいという点を示しています。チャートの底割れ懸念は一気に解消したと考えるべきでしょう。
- (4)今週は、買い先行で臨みたいところです。ただ、中期の移動平均線がまだ長期の移動平均線の下側に位置しており、「病み上がり」であるという点は考慮に入れる必要がありそうです。一方で、あまりにも長い間、下落トレンドが続きましたので、ポンド円については売り慣れている人が多数存在することでしょう。こういった状況は買い方にとって大変有望です。それは、彼らが将来の買い戻し圧力として機能する可能性が高いからです。「こんなところまで戻るのをおかしい」と言って売るのでなく、素直に買いから入りたいところです。

情報提供元: (株)オスビス

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様が生じたいかなる損害についても、株式会社チャートリーディングは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

[PR] 無料オンラインセミナー「チャートリーディングで相場を読む」(講師 井上義教) 申込受付中

FX Weekly Technical Report

(株)チャートリーディング 井上 義教

[四本値]

※黄色: 週間高値/安値

	始値	高値	安値	終値
16/11/04(金)	79.06	79.39	78.86	79.11
16/11/07(月)	79.84	80.80	79.53	80.77
16/11/08(火)	80.69	81.80	80.26	81.60
16/11/09(水)	81.65	81.92	76.79	80.74
16/11/10(木)	80.77	82.46	80.40	81.29
16/11/11(金)	81.25	81.43	80.25	80.53
前週末比	2.19	2.04	1.39	1.42

[高値・安値]

	過去5日	過去20日	過去75日
高値	82.46	82.46	82.46
安値	76.79	76.79	75.98

[移動平均]

	5日	20日	75日
16/11/04(金)	79.36	79.28	77.97
16/11/11(金)	80.98	79.85	78.13
前週末比	1.63	0.57	0.16

■テクニカル指標

[MACD]

	MACD	Signal
16/11/04(金)	0.34	0.49
16/11/11(金)	0.63	0.51
前週末比	0.29	0.02

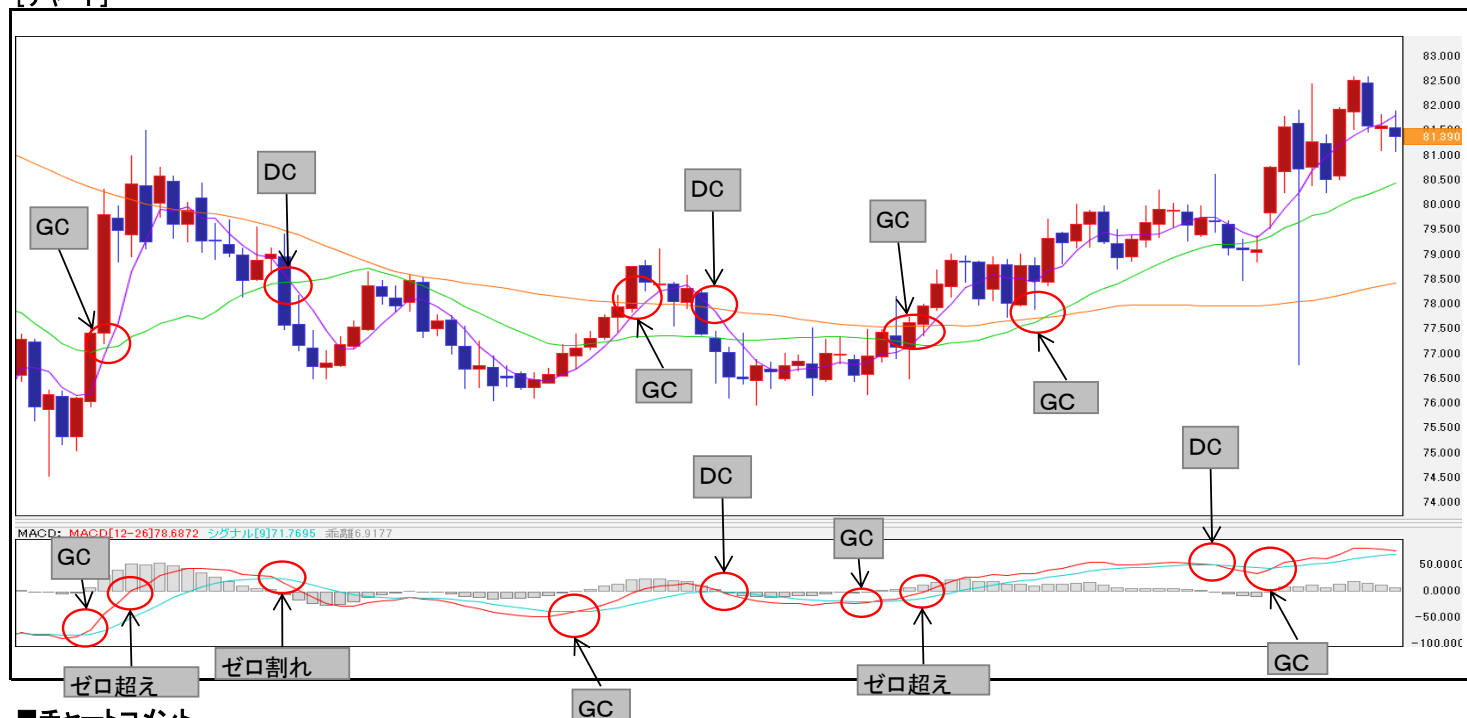
[ストキャスティクス]

	%K線(9)	%D線(5)	%DS線(5)
16/11/04(金)	29	38	54
16/11/11(金)	66	80	67
前週末比	37	42	13

[ボリンジャーバンド]

	+2σ(20)	-2σ(20)	バンド幅
16/11/04(金)	80.25	78.31	1.94
16/11/11(金)	81.32	78.39	2.93
前週末比	1.07	0.08	0.99

[チャート]



■チャートコメント

- (1)先週は、月曜日に安値を付け、水曜日に高値を付ける展開でした。他の対円の通貨ペアが金曜日に先週の高値を付けたのと異なり、水曜日に高値を付け、週末にかけてダレたという点を見ても、積極的にオージー円を買い進む理由に乏しいということが分かります。特に、火曜日の陽線に続く水曜日の陰線は上伸の勢いを削ぐもので、木曜日・金曜日の値動きと相まって考えると、意気揚々と買い進めない何か深い事情がありそうですね。
- (2)移動平均線は、3本とも上昇しました。ただ、実体線が短期的移動平均線の下側に沈み、状況としては他の対円の通貨ペアほどの印象はありません。強いのは強いんですが・・・といった感じでしょうか。やはり、水曜日の大陰線の威力が効いているな、という印象が強いですね。
- (3)MACDは、MACD線・シグナル線ともに上伸しました。ただ、MACD線を見ても分かるように、やや勢いに陰りが・・・といった点が憂慮されます。実体線の値動きを素直に反映している様子が手に取るように分かり、面白い感じがしますね。
- (4)今週は、少し様子を見てもよいのではないのでしょうか。チャートの売りではないにしても、先週水曜日の陰線の形状は、気にかからないと言えバウソになるレベルでしょう。また、買うという選択で言えば、他の対円の通貨ペアの方が、チャートのにも有望だからという理由もあります。いつも様子見では面白くもないのですが、先導的な値動きを示さない限り、お付き合いする理由もなく、来たるべき先導局面を待つという勇気のある選択がベストのような気がしています。

情報提供元: (株)オスビス

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社チャートリーディングは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

【PR】無料オンラインセミナー「チャートリーディングで相場を読む」(講師 井上義教) 申込受付中

FX Weekly Technical Report

(株)チャートリーディング 井上 義教

【四本値】

※黄色: 週間高値/安値

	始値	高値	安値	終値
16/11/04(金)	1.1105	1.1140	1.1080	1.1139
16/11/07(月)	1.1060	1.1110	1.1028	1.1040
16/11/08(火)	1.1039	1.1067	1.1009	1.1027
16/11/09(水)	1.1015	1.1299	1.0907	1.0910
16/11/10(木)	1.0914	1.0953	1.0865	1.0894
16/11/11(金)	1.0885	1.0923	1.0831	1.0861
前週末比	-0.0220	-0.0217	-0.0249	-0.0279

【高値・安値】

	過去5日	過去20日	過去75日
高値	1.1299	1.1299	1.1366
安値	1.0831	1.0831	1.0831

【移動平均】

	5日	20日	75日
16/11/04(金)	1.1076	1.0996	1.1141
16/11/11(金)	1.0946	1.0971	1.1134
前週末比	-0.0130	-0.0025	-0.0007

■テクニカル指標

【MACD】

	MACD	Signal
16/11/04(金)	-0.0016	-0.0057
16/11/11(金)	-0.0039	-0.0028
前週末比	-0.0023	0.0029

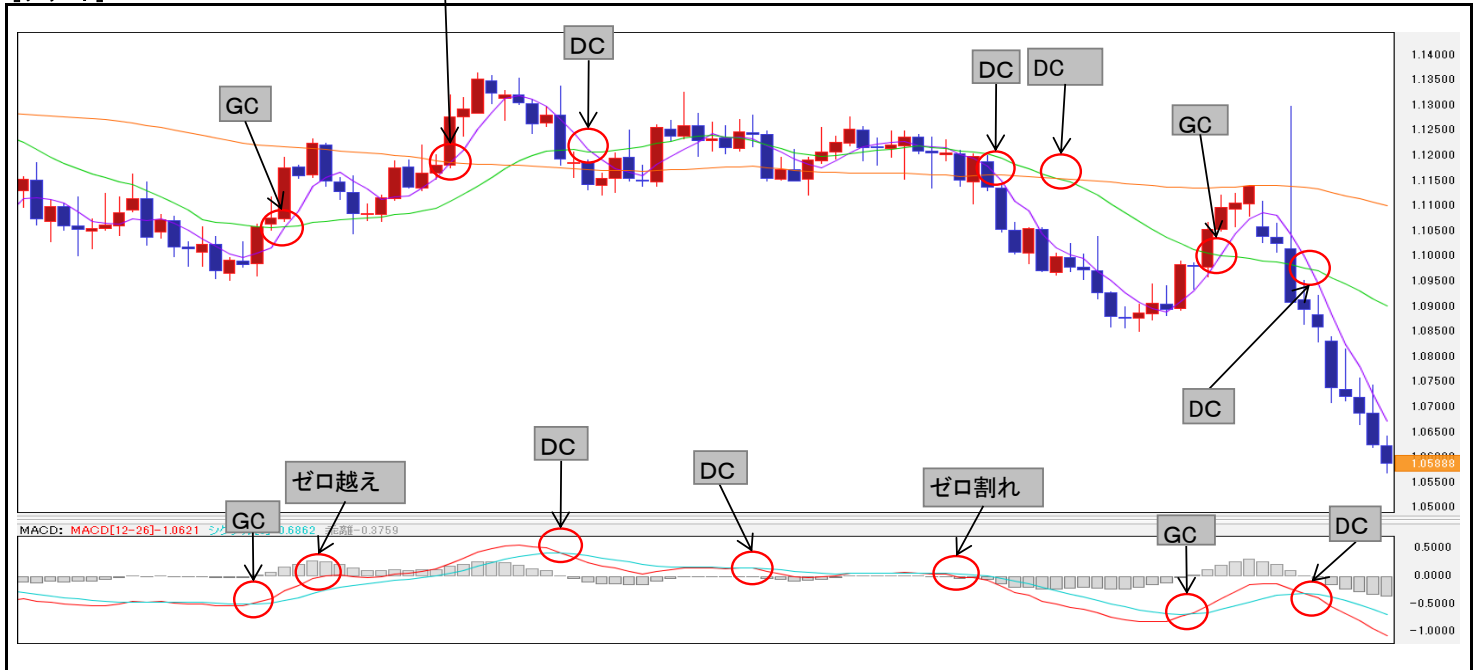
【ストキャスティクス】

	%K線(9)	%D線(5)	%DS線(5)
16/11/04(金)	100	91	69
16/11/11(金)	6	21	57
前週末比	-94	-70	-12

【ボリンジャーバンド】

	+2σ(20)	-2σ(20)	バンド幅
16/11/04(金)	1.1162	1.0830	0.0332
16/11/11(金)	1.1136	1.0806	0.0330
前週末比	-0.0026	-0.0024	-0.0002

【チャート】



■チャートコメント

- (1)先週は、月曜日に高値を付け、金曜日に安値を付ける展開でした。前回、積極的に売りましょうお勧めしていたユーロドルですが、皆さん、しっかり売りましたか？ チャートが次の動きを示唆するケースはそんなに多くはありませんが、それでも思っている以上に出現するという風に思いますし、先週の値動きがまさにそんな感じでした。直近のサポートラインを切ったところから買い方の投げ売りが持ち込まれ、それに伴って新規の売りが大砲を響かせるわけですから、値段が安くなったという理由で買い参戦した輩は自らが投げの原動力になるという波動です。FXの醍醐味を見事に表した値動きと言えますので、直近の値動きは是非記憶(記録ではない)に残して頂きたいと思えます。
- (2)移動平均線は、3本とも下落しました。実体線がこのような状況ですし、実体線<短期<中期<長期という並び順が形成されていますから、下落トレンド形成中という判断でよいでしょう。
- (3)MACDは、MACD線・シグナル線ともに下落しました。先週初めはダイバージェンシーが形成されていましたが、その後解消、やはり、多勢に無勢という印象です。MACD線自体が直近の安いレベルを下回ったこともあり、イメージとしては底なし沼です。
- (4)今週は、売り先行で臨みたいところです。ただし、大きな売りポジションを既に作って十分な含み益をお持ちの方は、少し買い戻し意向でよいでしょう。チャートが悪いからと言ってどこまでも下落を続けるわけでもありませんし、評価益と実現益は同じものと言っても、やはり一度決済することで含み益を実現化する強みというのは当然あります。新規のポジションメイクは難しいところですが、やはり買いからというのはあり得ないでしょう。売りから入って下落局面でしっかり買い戻す、単純ですが難しい作業が要求されるかもしれません。もっと早く売っておけば・・・という方は、勇気が足りなかった感じがします。次に活かして下さい！

情報提供元: (株)オスビス

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様が生じたいかなる損害についても、株式会社チャートリーディングは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

【PR】無料オンラインセミナー「チャートリーディングで相場を読む」(講師 井上義教) 申込受付中